



担当課	都市創造部土木総務課
連絡先	079-443-9040

タイトル	兵庫県立松陽高等学校自転車交通安全教室		
開催日時	令和8年5月21日(木) 14時25分～		
開催場所	兵庫県立松陽高等学校 (高砂市曾根町2794番地の1 TEL079-447-4021)		
概要 (内容)	別紙のとおり		
主催	高砂市、高砂警察署、はりま自動車教習所		
担当からの アピールコメント	はりま自動車教習所指導員が事故再現等を実施することで、自転車事故の危険性を学びます。生徒がヘッドフォンを着用しガソリン車、電気自動車(C+pod)が接近したときの走行音の違いを体験します。		
市ホームページ	掲載あり (ID:)	掲載予定	<input type="checkbox"/> なし
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり (松陽高校自転車交通安全教室実施要項)		なし

松陽高校自転車交通安全教室実施要項

日 時 令和8年 5月21日(木) 午後2時25分～

対 象 1学年(200名)

場 所 ①グラウンド ※雨天時は②で実施

① 午後2時25分開始(実施時間60分)

1. 講師紹介
2. 学校長あいさつ

参加体験型の交通安全教室 播磨自動車教習所実施(50分)

1. 自転車ヘルメットの着用方法

※正しい着用方法を実演(はりま自動車教習所指導員)

- ・サイズの説明、顎ひもの締め方等を実演

2. 自転車の走行

※目的地を作り、走行してもらう(生徒2名)

- ・自転車に乗車し目的地まで走行
- ・片手(スマホ持ち)走行

3. 片手運転によるブレーキの危険性

※右手のみ、左手のみで制動を行う(はりま自動車教習所指導員)

- ・片手運転でコースを走行する

4. 自転車の性能を知る

※乗用車と自転車の急制動を行う(はりま自動車教習所指導員)

- ・乗用車と自転車の制動距離の差を知る

5. ガソリン車、電気自動車の走行音のちがいを体験

※ヘッドフォン有、無による走行音のちがいを体験(生徒2名)

- ・ヘッドフォンを付け走行音の違いを体験
- ・ヘッドフォン無しで走行音の違いを体験

6. 逆走、斜め横断の危険性

※車両運転者からの見え方、回避の難しさを実演(はりま自動車教習所指導員)

- ・逆走による障害物回避の危険性を実演
- ・安全確認不履行等による斜め横断の危険性を実演

7. 事故の再現

※衝突実験(はりま自動車教習所指導員)

- ・ダミー人形を使い自動車ではねる(時速40km)

8. 高砂市内の交通事故状況等(10分)

- (1) 高砂警察により市内の事故状況と自転車の青切符制度等について説明
- (2) 高砂市から自転車ヘルメット着用等について説明

準備物(学校): マイク・ラインカー・自転車2台・生徒4名(デモ)

②

午後2時25分開始（実施時間55分）

1. 講師紹介
2. 学校長あいさつ

1. 高砂市内の交通事故状況等（約10分）

高砂警察署 交通課
交通総務係 係長

2. 市内の放置自転車等について（約10分）

高砂市都市創造部土木総務課
交通安全対策担当係長

3. 自転車事故防止について（約 35分）

※パワーポイントで説明

※DVD 上映

はりま自動車教習所
講習課 主任

準備物

学校 プロジェクター・スクリーン・マイク・テーブル2・椅子5

※雨天等で運動場が使用できない場合は上記②の内容で講話を実施。
雨天時の中止の判断は学校が 8時30分に判断し高砂市に報告する。

※ 市から高砂警察とはりま自動車教習所に連絡をする。
晴天の時の準備は午後1時25分からとする